

四国4県の堤防条件について(最大クラスの津波)

		徳島県	愛媛県	高知県	香川県(案)
最大クラスの津波	条件	○堤防あり 土堤 75%沈下 構造物 100%沈下 (沈下量の照査結果がない場合)	○堤防あり 土堤 75%沈下 構造物 75%沈下 (沈下量の照査結果がない場合)	①堤防なし(3分後破壊) ②堤防あり(自立・沈下なし) ③堤防あり(75%沈下 等) (沈下量の照査結果がない場合)	①堤防なし(3分後破壊) ②堤防あり(自立・沈下なし) ③堤防あり(土堤75%沈下、 構造物100%沈下) (沈下量の照査結果がない場合)
	考え方	・地震動に対し、コンクリート構造物は持たないとの考えによる。 ・「堤防なし」のシミュレーションは行わない予定。	・四国3県の考え方に合わせる。 ・「堤防なし」のシミュレーションは行わない予定。	・②は実施する。(堤防が機能しても浸水する地域の把握) ・③の結果は①と変わらないため、考え方を整理し、①で進めていく方向。 ・①は実施する。(最悪の条件)	/

(参考)

津波防災地域づくりに関する法律第8条の規定に基づく津波浸水想定(浸水域・浸水深)の設定を行っている茨城県(24. 8. 24公表)及び青森県(24. 10. 2公表)の堤防条件は、次のとおり。

- 土堤 75%沈下 ■ 構造物 100%沈下 (いずれも沈下量の照査結果がない場合)